

ライフライリー新聞 号外

令和3年
諸川小学校
図書室

☆寄贈図書のごあんない☆

平沢保治様より本を寄贈していただきました。

図書室出入口付近に紹介しています。

★「きみはどう考える？人権ってなんだろう」全3巻



親の言うことは、絶対にきかなきゃならないの？

親だからって、子どものスマホを勝手に見ていいの？

身近な事例を通して、人権について学べる本です。

★「ちがいはなんだ？障害について知る本」



車椅子利用者の目の前にある段差。

このとき「障害」となっているのはなんだろう？

この本を読めば、障害について正しく学べ、

お互いの理解を深められる本です。

★「世界がぐっと近くなる SDGsとボクらをつなぐ本」



SDGsとは？自分には何ができる？国連が採択した2030年までの目標「SDGs」を子どもが自分ごととして理解するための本。17の目標のキーワードに注目し、漫画と図解でやさしく解説。遠くの国の問題は自分の問題だと気がつくための工夫がたくさんあって、とても読みやすい本です。

★「SDGsのきほん①～⑥」全6巻



2015年に国連加盟国が合意して決めたSDGs。その意味は「持続可能な開発目標」ですが、ゴール（目標）が17個、さらにターゲット（具体的な目標）が169個と、その範囲はとても多く、すべてを理解するのは簡単なことではありません。「SDGsのきほん」では、1巻につき1目標ずつ丁寧に解説してくれています。

★「みんなとおなじくできないよ」



障がいのある「おとうと」がいる小学生の「ボク」。おとうとのことを好きだと思っ一方で、ちょっと恥ずかしく、心配にも感じている。そんな複雑な感情と懸命に向き合っている「ボク」がたどり着いた答えとは？

★「まざっちゃおう！」



仲良く一緒に暮らしていた、赤、黄、青の三色。

ある日突然、

自分の色が一番だと言い始めて…。

色がまざりあうことで、

新しい色が生まれるという希望にあふれたストーリーです。